

# 金澤北ロータークラブ

## 「兼六園と江戸町」

一昨日NHKの堂々日本史で前田利家を取り上げていました。その中で利家は生涯の中で二回天下人になるチャンスがあったとのこと。その一回目は、織田信長が一五八二年に京都本能寺で自害をした時で、第二回目は慶長三年八月に秀吉が死んだ時であったとのことであったが最終的には天下人になることはできなかった。その様な経歴を利家はもっていたのです。よいタイミングでお話しが出来るなあと、そのテレビを見て思いました。

前田利家は慶長四年に亡くなりましたが、その前の年に秀吉が死んだのですが、その後を追うように亡くなったのです。何歳であったかについては諸説があるが六十二歳ではなかったかと思っています。生まれたのは天文六年という説と七年説がありますが、秀吉が六年に生まれているので、同じ年では秀吉が悪いというので七年にしたと言われています。死んだ翌日、長持に入れて金沢へ運んで来ました。金沢へ着いたのは翌月の四日と言うから、約一ヶ月かけて運んできたことになりそうです。そして法円寺に葬られたのですが、この寺は最初は兼六園の中に有り、石川門と相對してその山門があったそうです。後に現在の宝町の方に移築されました。

利家が死ぬと途端に色々な圧力がかかって来ました。その先頭に立ったのは徳川家康で、この際、加賀藩を取り潰してしまおうとして色々な策謀が行われました。慶長四年の九月九日、重陽の日に、まだ当時は形の上だけでも秀頼が天下人として大阪に居たわけですが、そこにお祝いを述べに行つて、その席上、加賀藩の縁故のある者共が家康を刺し殺すという策謀を巡らしていたのを察した家康は加賀

藩を取り潰す好い口実だとして、加賀藩に攻め込むという計画を立てました。その時、四女の婿であった宇喜多秀家が早馬で駆けつけて家康の計画を告げてくれました。利家は驚いて早速金沢城へ帰って重臣を集め協議をしました。そこで家康と一戦を交えるよりも家康の所へ出向いて、そのような策謀を一切持つていないということを釈明しようということになり、家臣の高山右近、その他の弁舌爽やかで頭のよい家臣を家康の所へ派遣し、家康の前で堂々と加賀藩にそのような意志の無いことを弁明したのです。

家康は一応判つて呉れたのですが、家康はその代わりに二つの条件を出したのです。その一つは、利家の奥方であるお松の方を人質として江戸へ差し向ける事。第二の条件は、前田家と徳川家が親戚関係になるということで、家康の孫の玉姫を前田家に嫁にやることでした。

お松の方は慶長五年に大阪から江戸に向かったと考えられています。その時にお松の方は皆の者に、次のように伝えて行きました。

「侍は家を立てることが第一である。自分は歳もとつていし覚悟ができています。この母を思うがために家を潰すようなことがあつてはならない。自分は如何なることが有つ



下郷 実氏

石川県兼六園管理事務所 参与

平成十年十二月三日

ても加賀藩安泰のために江戸に向かう」ということで江戸に向かわれました。

玉姫は慶長六年に江戸を発つて九十日もかけて金沢に着きました。その時、玉姫はなんと二歳と六カ月で、後の三代藩主になった利常に嫁いだのです。その時、利常は当時七歳と九カ月でした。まさに、政略結婚でありました。途中で玉姫が退屈をしてはというので狂言師を伴ったり、道は清掃し、橋は建て替えなどの配慮をした上で金沢に着いたのです。その時の三百人のお供の人々は江戸に帰ることなく、兼六園内の現在八軒程ある茶店街のある処に江戸町という長屋を作つて住み着いたのです。

玉姫が最初に子供を生んだのは慶長十八年、十四歳の時です。亀鶴という男の子でしたが、二十三歳の時に八番目の子供で松姫と言う女の子を生んでいます。玉姫は産後の肥立ちが悪く二カ月で亡くなってしまいます。二代將軍秀忠の二女、即ち家康の孫のこととて、その方のお寺ですの大変立派なものが建てられました。小立野の奥にある天徳院が玉姫の菩提寺であります。天徳院をお参りしますと、からくり人形が上演されています。寛永八年に金沢で大火があり一千戸が延焼しました。その時、天徳院も燃えてしまいました。その後、何回か建て替えています。宝歴九年の大火で金沢は一万五百八戸を焼いて、金沢は殆ど焼け野が原になり天徳院も燃えました。石川門も宝歴の大火で燃えましたが天明七年（一七八七年）に再建されました。その中に二の丸や沢山の櫓も作られました。明治十四年に二の丸から火が出て殆どのもが焼け落ちて、残ったのは三十間長屋と石川門でした。このように兼六園が出来る前には玉姫のお供達の江戸町があったということを知つて頂きたいと思つてお話しした次第です。（文責・鈴木 透）

## 「ロータリークラブに入会して感じたこと」

磯野 進吾

私がロータリークラブに入会させて頂き、はや六ヶ月が過ぎました。その中でクラブメンバーが、この会を本当に大切にしていることが分かりました。会長、理事を中心に各委員会のメンバーがお互いの立場を認識し、異業種の意見を良き助言とし、自己研鑽の成果に結び付けているように思われます。

ロータリーの真髄を、少しでも学び取るには毎週の例会、各会合に出来る限り出席し、先ず顔を覚えていただき、そして声をかけて頂くことから心掛けていこうと思つています。

社会奉仕・職業奉仕委員会開催の「友禅・箔押し教室」に於いて、伝統工芸の楽しさ、難しさを体験し、県立武道館に於いての金沢市少年柔道錬成大会を拝見させて頂き、青少年の育成に熱い視線を注いでいる役員と共に、選手の無心に戦う迫力ある熱気に深い感動を覚えさせられました。各委員会に参加することによって、楽しい思い出、貴重な体験を通して沢山のメンバーと親交を深められるよう願っています。

ロータリーの基本精神は「奉仕の精神の理想」ですが、健康第一に自分の職業に励

む事が、則ち、ロータリーの精神に添う第一歩だと思えますので、私の職業を通じて知識、技術の向上に務め、社会のお役に立てたらと思います。人々の役に立つということは非常に難しい事ですが、企画委員という活動の場を頂き、講話をして頂く方を探すとき、皆様が楽しく興味を持って聞いてくださることを念頭に選考し、紹介した講師の話が「面白くて、とても良かった。」と云われたとき、多少なりともお役に立てたと思う時の充実感、何とも言えぬものが有りました。講話を通して幅広い人々との出会いは、多くの知識、見聞を広められ、その事のみでもロータリーの会員にさせていただいた意義が有ったと思います。

亡き父もロータリーアンで、私も中学、高校の時にロータリーの家族参加の会食に出た記憶や、父が夜遅くまで講話の練習をしていた事など懐かしく感じると同時に、今、自分が直面していることなどに戸惑いを感じながらも、何分にも入会早々の私にとつて真のロータリー精神は、まだ未知の世界ですが、諸先輩の指導のもとに勉強しつつ、一生懸命努力していきたいと思う次第であります。

「上半期・決算報告」1998.7月～12月 会計 松本 範夫

【収入の部】

科 目	予 算	実 績
1. 入 会 金	1,000,000	1,100,000
2 会 員 会 費	21,190,000	10,530,000
2 会 費		
ビジター会費	1,450,000	723,000
小 計	22,640,000	11,253,000
3. 財 団 寄 付 金	14,000	15,400
4. ニコBOX繰入金	2,500,000	0
5. 雑 収 入	4,000	3,587
6. 繰 越 金	4,417,797	4,417,797
合 計	30,575,797	16,789,784

【支出の部】

科 目	予 算	実 績
RI本部分担金	403,550	171,500
財 団 寄 付 金	21,190	9,800
米山奨学会寄付	163,000	70,000
地区資金分担金	383,050	164,500
ロータリー文庫拠出金	2,450	10,500
ガバナー会拠出金	16,300	7,000
青少年交換委員会拠出金	130,400	56,000
地区インターア外拠出金	48,900	21,000
地区ローターア外拠出金	89,650	38,500
地区大会分担金	400,000	350,000
RYLA委員会拠出金	32,600	14,000
GSE委員会拠出金	57,050	24,500
ガバナー事務所費	154,850	66,500
ガバナー月信	105,950	45,500
小 計	2,030,940	1,049,300

12月31日現在高 一般会計 1,998,094円  
 特別会計(ニコBOX) 3,978,009円

科 目	予 算	実 績
職 業 奉 仕	500,000	42,960
社 会 奉 仕	1,000,000	838,273
環 境 保 全	100,000	0
2 地 域 開 発	200,000	0
委 員 会		
国 際 奉 仕	700,000	40,415
例 会 費	400,000	289,941
会 員 選 考	50,000	14,000
事 業 費		
企 画	800,000	389,904
広 報	2,300,000	1,204,154
修 練	50,000	29,430
親 睦	1,550,000	202,933
友 好	400,000	485,050
小 計	8,050,000	3,537,060
3 会 議 費		
例 会 費	9,400,000	3,500,549
理 事 会 費	400,000	56,751
地 区 会 議 費	50,000	0
そ の 他 会 議 費	100,000	41,952
小 計	9,950,000	3,599,252
4. 交 際 費	400,000	90,000
共同経費分担金	930,960	465,960
印 刷 費	1,300,000	1,198,575
5 通 信 費	300,000	130,000
事 務 局 費		
函 書 費	10,000	10,058
雑 費	500,000	293,080
人 件 費	3,868,000	1,953,431
法 定 福 利 費	750,000	296,974
福 利 厚 生 費	40,000	0
小 計	7,698,960	4,348,078
6. 予 備 費	445,897	260,000
7. 特別基金繰入	500,000	500,000
8. 25周年特別基金	1,500,000	1,500,000
合 計	30,575,797	14,883,690

ニコニコボックス

2月18日

浅野君、磯野(進)君

本日の講師の岩谷浩三さんの「庭園の国際化」のお話を楽しみにしています。

磯野(洋)君 本日2月18日、私の会社(株)北日本ジオグラフィは、創立44年を迎える事が出来ました。又、此度、品質管理の国際規格である、ISO 9001の認証を当社の技術及び業務・開発の全部門に渡って、取得出来喜んでおります。一層より質の高い企業を目指して行きたいと思っています。

中村君 先月は結婚月、本月は皆出席顕彰でありました。

木村君 何とか15年。今からシニア(シネヤ)かな?

中田(秀)君 誕生日に、きれいなお花をお届け頂きありがとうございます。又、お願いします。

上野君 此度は、誕生日にかわいいお花を頂き、ありがとうございます。

合計 21,000円(累計 1,586,000円)

2月25日

合田君 皆さん、お久しぶりです。

磯野君 おいしいお酒と、美しい奥様方に囲まれて幸せです。

長原君 夜間例会において、よき会話が出来て楽しいです。

卯野君 本日は楽しく酔いましたので、ニコBOXへ無理矢理、例会委員長よりニコBOXを出す様に強制されましたので。

松平君 嬉しくもあり、嬉しくもなし。複雑な気持ちです。花をありがとう。

合計 12,000円(累計 1,598,000円)

# 1999年7月～2000年6月・委員会名簿

委員会	委員長	副委員長	委員
社会奉仕	濱井	大澤	高島、玉田、森、坂口
環境保全	佃	米沢(真)	越野、土原、木下
地域開発	上田		小杉、増江
国際奉仕	松田	松田	魚住、渡邊、平野、長原、坪田
ロータリー財団	卯野	(長原)	
米山記念奨学会	高岡	(坪田)	
職業奉仕	磯野(洋)	越田	本江、米澤(修)、木村(功)、今井
クラブ奉仕	中村	山上	
例会	松平	勝田	滝、二塚、中田(龍)、内山
会員選考	辻	大村	俵、深山、五十里
企画	吉田	木村(丹)	奥田、磯野(進)、中塚
広報	銭亀	小間井	鈴木、中谷、荒屋
修練	乙村	清水	大場、木嶋
親睦	大垣	川島	岡田、松本、橋本、石田、中川
友好	中田(秀)	汐井	沢田、橋田、山本、上野

## 金言、名言

初心 忘るべからず

世阿弥元清

我々は したい事の出来るものではない

ただ出来ることをするものである

芥川龍之介

大事をなさんと欲せば 小事を怠らず勤むべし

小積をもって大となればなり

二宮尊徳

## 第1251回例会

◆2月18日(木) 雨 12:30～13:30 松魚亭

- 講話  
岩谷浩三庭苑研究室 岩谷浩三氏  
「庭園の国際化」
- 出欠  
出席53名 欠席20名 出席率72.60%  
ビジター12名
- 来訪者(敬称略)  
金沢RC 石井 進 真柄敏郎  
金沢東RC 松本洋武 土川 章 大塚吉夫  
金沢南RC 橋本勝郎 市山 勉 星山隆二  
香林坊RC 大島千秋 梅村光夫  
みなとRC 林 靖生  
百万石RC 谷伊津子
- 幹事報告  
○例会終了後 理事会開催

## 2月クラブ日誌

14日(日) 都市連合会 ホテル日航金沢  
18日(木) 2月定例理事会 松魚亭にて  
25日(木) 夜間例会 松魚亭にて

## 理 事 会 報 告

- 2月18日(木) 出席者20名
- ◆金沢8RC合同幹事会報告
  - ①IMについて(金沢RC担当)  
次年度の開催について
  - ②善行生徒表彰の件(東RC担当)  
各クラブ負担 21,428円
  - ③その他
  - ◆新会員の件
  - ◆半期決算報告  
承認
  - ◆友禅、箔押し教室決算書報告  
承認
  - ◆各委員会報告  
○米山記念奨学会担当沢田君より、功労者へのご協力をお願いします。

## 第1252回例会 夜間例会

◆2月25日(木) はれ 12:30～13:30 松魚亭

- 民踊  
瀬尾明美民踊社中
- 出欠  
出席40名 欠席32名 出席率55.55%  
ご夫人14名

会 長：浅野 弘明 S A A：中田 秀雄  
会長エクスト：長谷川 聖人 会 計：松本 範夫  
副 会 長：本岡三千郎 広報委員長：渡邊 聡  
幹 事：佐藤 正寿 会 員 数：76名  
副 幹 事：田中 廣嵩 クラブ設立：昭和48年10月3日

例会日：木曜日 12:30～13:30  
例会場：松魚亭 金沢市東山1-3-8-30  
TEL<076>252-2271 FAX252-2273  
事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所内  
TEL<076>222-2525 FAX224-2882

